

だい き ゆめ
第3期はびきのこども夢プラン
ばん
(やさしい版)

れいわ ねん がつ
令和7年3月
は び き の し
羽曳野市





はびきのこども^{ゆめ}夢プランってなに？

こどもがみんな、^{しあわ}幸^いせに生きることができる

まちづくりのための^{けいかく}計画です。

^{はびきのし}羽曳野市がこどものために、これからどんなことを
するの^かかについて書いています。

なにをめざす^{けいかく}計画なの？

こんなまちにしていきたい、という^{おも}思いを

こめた^{ことば}言葉を「^{きほんりねん}基本理念」といいます。

みんなでいっしょに^{せいちょう}成長できるまちに

していきたいという^{おも}思いをこめています。

^{きほんりねん} 〈基本理念〉

ひとりじゃないよ！いっしょに^{そだ}育とう

～こども・^{わかもの}若者が^{かがや}輝き、^{みらい}未来への^{ゆめ}夢と^{あんしん}安心をはぐくむまち、はびきの～

どうやってつくったの？

いま^{こそだ}子育てをしている人、こどもと^{ひと}かかわる^{しごと}仕事を

している人など、^{ひと}いろんな人の^{ひと}意見を^{いけん}聞いて^きつくりました。

どんな^{とく}取り組みが必要か、ぜひこどもの^{ひつよう}みなさんから

^{いけん}意見を^き聞かせてほしい^{おも}と思っています。

どんな^{けいかく}計画をつくったの？

こども・^{わかもの}若者のために7つの^{もくひょう}目標をたてています。

^{もくひょう}目標1 ^{わかもの}こどもや若者をまちのみんなが^{ささ}支えます

- ◆^{わかもの}こどもや^{けんり}若者の^{たいせつ}権利を大切に、^{いけん}意見を^ききちんと聞きます。
- ◆いろいろなことを^{まな}学んだり^{たいけん}体験できることを^ふ増やします。
- ◆^{あんぜん}安全で・^{あんしん}安心して^{くら}せるまちにします。

^{もくひょう}目標2 ^{けんこう}みんなの健康を^{まも}守ります

- ◆うまれてから^{おとな}大人になるまでの、^{けんこう}みんなの健康を^{まも}守ります。
- ◆^{かんせんしょう}感染症を^{ふせ}防ぎます。

^{もくひょう}目標3 ^{たす}助けを必要としている^{ひと}人を^{ささ}支えます

- ◆さまざまな^{たす}助けが^{ひつよう}必要なこどもがみんなといっしょに
^{せいちょう}成長できるようにします。
- ◆だれでも^{ゆめ}夢をもって^{おお}大きくなれるようにします。

もくひょう

目標4

ちい

こ そだ

たす

小さいこどもの子育てを助けます

- ◆ ^{あんしん}安心して^{けんこう}健康にこどもを^う産み^{そだ}育てられるようにします。
- ◆ ^{おとな}大人が^{こ そだ}子育てにつかれたり^{こま}困ったときに^{ささ}支えます。
- ◆ ^{ようちえん}幼稚園・^{ほいくえん}保育園・^{えん}こども園をより^よ良いものにします。

もくひょう

目標5

がっこう

そだ

ばしよ

学校やまちをみんながのびのび育てる場所にします

- ◆ ^{せんせい}先生と^{いっしょ}一緒に、みんなが^{まな}わかりやすく^{あんしん}学び、^{がっこうせいかつ}安心した学校生活を送ることができるようにします。
- ◆ ^{いえ}家と^{がっこう いがい}学校以外に、^{あんしん}安心して^す過ごせる^{ばしよ}場所を増やします。
- ◆ ^{さまざま}様々な^{りゆう}理由で^{がっこう}学校に行けなくなった^いこどもを^{ささ}支えます。

もくひょう

目標6

わかもの

せいちょう

ささ

若者の成長を支えます

- ◆ ^{きぼう}希望する^{がっこう}学校に通ったり、^{かよ}したい^{しごと}仕事ができるよう^{おうえん}応援します。
- ◆ ^{なや}悩んだり、^{こま}困ったりしている^{わかもの}若者と^{かぞく}家族を^{ささ}支えます。

もくひょう

目標7

こ そだ

ほ ごしや

かてい

たす

子育てをする保護者や家庭を助けます

- ◆ ^{こ そだ}子育てにかかる^{かね}お金が^{すく}少なくなるようにします。
- ◆ ^{ひと}まわりの人が^{こ そだ}子育てを^{たす}助けてくれる^{ちいき}地域をつくりまします。
- ◆ ^{おや}ひとり^{かてい}親の^{たす}家庭など^{ひつよう}助けが必要な^{かてい}家庭を^{ささ}支えます。

とく ^{たいせつ}
特に大切にすることは？

この計画の中で、特に次の3つを大切にします。



わかもの こえ き
こどもや若者の声を聞きます

◆^{わかもの}こどもや若者にかかわることを決めるときには、^きこどもや若者の^{わかもの}意見^{いけん}を聞いて、それをいかすようにします。

◆^{わかももの}こどもや^{じぶん}若者が^{いけん}自分の^い意見を^き言える、聞いてもらえるま
 ちになるよう、こどもの^{けんり}権利を^{たいせつ}大切にしなければならないことを、
 いろいろな^{ひと}人に^{つた}伝えます。



子育てをしている人の困りごとを助けます

◆**保育園やこども園などに入りたくても入れないこどもが出ない
ようにします。**

◆^{ちいき}地域で親子が^{おやこ}集まって^{あつ}過ごせる^す場所をつくるなど、子育てが^{こそだ}しやすいまちにします。

◆こどもが^{あんしん}安心して^す過ごせる^{あそ}遊び場を増やしたり、より^よ良いものになるようにします。



^{せいちょう}こどもの成長に^{おう}応じて^{ひつよう}必要な^{たす}助けが
うけられるようにします

◆すべてのこどもと^{こそだ}子育てする^{ほごしや}保護者を^{ささ}え、だれでも^{そうだん}相談でき、
その人により^{ひと}そった^{たす}助けを^う受けられる「こども^{かてい}家庭センター」を
より^よ良いものにします。

◆^{がっこう}学校と^{しやくしょ}市役所が^{きょうりよく}協力して、こどもや^{かてい}家庭に^{ひつよう}必要な^{たす}助けが
^{とど}届くようにします。

◆こども・^{わかもの}若者が^{ゆめ}夢に^む向かって^{しやかい}チャレンジできる^{しやかい}社会をつくって
いきます。

